「CAN-DOリスト」

卒業時の学習到達目標

英語を通じて、場面や状況、背景、相手の表情や反応などを踏まえて、話し手や書き手の伝えたいことを的確に理解するとともに、自分が伝えたいことを適切に伝えることができる。

| 学年 | 学 | 聞くこと | | 読むこと | | 話すこと(やりとり) | | 話すこと(発表) | | 書くこと | |
|----|---|--|---|---|--|---|---|--|---|---|--|
| | 期 | 学習到達目標 | 科目·評価 | 学習到達目標 | 科目·評価 | 学習到達目標 | 科目·評価 | 学習到達目標 | 科目·評価 | 学習到達目標 | 科目·評価 |
| 3 | | - BBCやCNNなどのニュースを聴いて、主題とその情報のほとんどを聴き取ることができる。 - リスニング活動に出てくるまとまった長さの会 を記をメモを取りながら聞き、主題と詳細を 区別しながら必要な内容を捉えることができ み、 | ができ インタビューテスト さの会 <u>論理表現皿</u> 詳細を・17スニングテスト ができ・変期考査 ・主題 ができ さの会 足える 、主意 さの会 | がら、必要な情報を理解できる。 ・英検2級~準1級の英文を辞書を使いなが ら、必要な情報を読みとることがきる。 | ·定期考查 論理表現Ⅲ ·定期考查 | 社会的なトピックについて簡単な語句や文を 用いて、議論を深めることができる。 小人工の先生と、自分が関心のあることや共通 の話題について即興で発展的に会話を続ける ことができる。 | ・ブレゼンテーション ・ディベート 論理表現皿 ・ブレゼンテーション ・ディベート | | <u>英コミⅢ</u> ・プレゼンテーション ・スピーチ <u>論理表現Ⅲ</u> ・プレゼンテーション ・スピーチ | ・関心のある社会的な内容に関して、事実や 根拠を含めて正確に100語程度で書くことがで きる。(補助無し) | ・ライティングテスト・定期考査論理表現Ⅲ |
| | 2 | -BBCやCNNなどのニュースを聴いて、主題とその情報の半分以上を聴き取ることができる。 ・リスニング活動に出てくるまとまった長さの会話や話をメモを取りながら聞き、概要を捉えることができる。 | | - Japan timesなどの英字新聞は辞書を使いながら、その内容を大まかに理解できる。 ・英検2数〜準1級の英文を辞書を使いながら、その概要を把握できる。 | | ・社会的なトピックについて、簡単な語句や文を用いて、会話を継続、発展させることができる。 ・ALTの先生と、自分が関心のあることや共通の話題について発展的に会話を継続することができる。 | | - 関心のある時事的な内容に関して、まとまった英文で発表をすることができる。 | | - 関心のある社会的な内容に関して、事実や 根拠を含めてまとまりのある文章を100語程度 で書くことができる。(補助無し) | ・ライティングテスト |
| | 1 | - BBCやCNNなどのニュースを聴いて、主題とその情報の一部を聴き取ることができる。 リスニング活動に出てくるまとまった長さの会話や話をメモを取りながら聞き、その要点を捉えることができる。 | | - Japan timesなどの英宇新聞は辞書を使いながら、その内容の要点を捉えることができる。 ・英検2数〜準1級の英文を辞書を使いながら、その要点を捉えることができる。 | | ・社会的なトピックについて簡単な語句や文を 用いて、自分の考えや理由を答えることができ る。 ・ALTの先生と自分が関心のあることや共通 の話題について会話をすることができる。 | | ・関心のある時事的な内容に関して、2~3文で発表をすることができる。 | | - 関心のある社会的な内容に関して、簡単な語句や文章を用いて理由などを含めた文章を 100語程度で書くことができる。(補助無し) | |
| | 3 | ・ALTの先生がスピードを考慮し、繰り返し話せば、必要な情報を理解できる。 参料書のリスニング活動に出てくる10文程度の長さの会話や短い話を繰り返し聞いて話し手の意図や必要な内容を理解できる。 | インタビューテスト | 教科書の本文について、文章全体の構成を 理解できる。 ・英検準2版~2級程度の英文を辞書を使いな がら読むことができ、必要な情報を把握でき る。 | 英コミⅡ ・リーディングテスト ・定期考査 <u>論理表現Ⅲ</u> ・定期考査 | - 学校や身の回りの話題について、簡単な語句や文を用いてスピーチをすることができる。 ・ ALTの先生の質問に、即興で発展的に理由を加えて答えることができる。 | ・インタビューテスト | - 日常的な内容について、即興で発表をすることができる。 | 英コミⅡ ・プレゼンテーション ・スピーチ 論理表現Ⅱ ・プレゼンテーション ・スピーチ | - 関心のある日常的な内容に関して、事実や 根拠を含めて正確に70語程度で書くことがで きる。(補助無し) | |
| 2 | 2 | - ALTの先生がスピードを考慮し、繰り返し話せば、内容の半分程度理解できる。 ・ 教料書のリスニング活動に出てくる10文程度の長さの会話や短い話を繰り返し聞いて話し手の大体の意図やその概要を理解できる。 | | ・教科書の本文について、パラグラフ内の英文 構成を理解できる。 ・英検準2級〜2級程度の英文を辞書を使いな がら読むことができ、概要を把握できる。 | | - 学校や身の回りの話題について、簡単な語 句や文を用いて自分の考えを複数文で述べる ことができる。 ・ALTの先生の質問に、発展的に理由を加え て答えることができる。 | ・ディスカッション | ・日常的な内容について、まとまった英文で発表をすることができる。 | , AC) | - 関心のある日常的な内容に関して、事実や 根拠を含めてまとまりのある文章を70語程度 で書くことができる。(補助無し) | · 샤/케크 로 |
| | 1 | ・ALTの先生がスピードを考慮し、繰り返し話せば、内容の要点を捉えることができる。 ・教料書のリスニング活動に出てくる10文程度の長さの会話や短い話を繰り返し聞いて要点を捉えることができる。 | | 教科書の本文について、英文単位で構成を 理解できる。 ・英検準2級~2級程度の英文を辞書を使いな がら読むことができ、要点を把握できる。 | | ・学校や身の回りの話題について自分の考え を単文で述べることができる。 ・ALTの先生の質問に、理由を加えて答えることができる。 | | ・日常的な内容について、2~3文で発表をすることができる。 | | ・関心のある日常的な内容に関して、簡単な語句や文章を用いて理由などを含めた文章を70 語程度で書くことができる。(補助無し) | |
| | 3 | ・ALTの先生がスピードを考慮し、繰り返し話せば、内容をほぼ理解できる。 ・日本人教師が語彙や表現に考慮しながら話せば、必要な内容を捉えることができる。 | インタビューテスト 論理表現 II ・リスニングテスト ・定期考査 | - 1文が短く、単純な構文で書かれた教科書の 本文を日本語に訳さなくても理解できる。 ・英様3級~単記教程度の英文を辞書を使いな がら読むことができ、必要な情報を理解でき る。 | ・リーディングテスト ・定期考査 <u>論理表現 I</u> ・定期考査 | ・ALTの先生が考慮すれば、身近な事についての会話をすることができる。 ・簡単な質問(名前・趣味・誕生日・好き嫌い ・等)に答えることができ、そこから会話を継続さ せることができる。 | ・インタビューテスト ・スピーチ <u>英語表現 I</u> ・インタビューテスト ・スピーチ | | ・プレゼンテーション ・スピーチ <u>論理表現 I</u> ・プレゼンテーション ・スピーチ | | ・ライティングテスト・定期考査 論理表現 [・ライティングテスト・定期考査 ・定期考査 |
| 1 | 2 | ・ALITの先生がスピードを考慮し、繰り返し話せば、内容を半分程度理解できる。 ・日本人教師が語彙や表現に考慮しながら話せば、概要を捉えることができる。 | | - 1文が短く、単純な構文で書かれた教科書の 本文を日本語に訳さなくても大まかに理解でき る。 ・英検3級〜準2級程度の英文を辞書を使いな がら読むことができ、概要を授えることができ る。 | | ・ALTの先生が考慮すれば、身近な事についての短い会話をすることができる。 ・簡単な買問(名前・趣味・誕生日・好き嫌い等)に理由などを加えて答えることができる。 | | 日常的な内容について、教員のサポートを受けながらまとまった英文で発表をすることができる。 | | - 身近な内容に関して、事実や根拠を含めてま とまりのある文章を50語程度で書くことができ る。(補助無し) | |
| | 1 | - ALTの先生がスピードを考慮し、繰り返し話せば、その内容の要点を理解できた ・ 日本人教師が語彙や表現に考慮しながら話せば、その要点を捉えることができる。 | | - 1文が短く、単純な構文で書かれた教科書の 本文を日本語に訳しながら理解できる。 - 英検3級一学級程度の英文を辞書を使いな がら読むことができ、要点を捉えることができ る。 | | ・簡単な挟拶をすることができる。 ・簡単な貨間(名前・趣味・誕生日・好き嫌い等)に答えることができる。 | | 日常的な内容について、教員のサポートを受けながら2~3文で発表をすることができる。 | | - 身近な内容に関して、簡単な語句や文章を用 いて理由などを含めた文章を50語程度で書く ことができる。(補助無し) | |